

議会広報

かみいち

vol.3



上市川沿岸円筒分水場（釈泉寺）

目次

3月定例会の要点	……P2
常任委員会報告	……P3
一般質問（10名）	……P4
追跡レポート	……P14

補正予算・討論・請願	……P14
視点	……P15
町民の声紹介	……P16
お知らせ	……P16



発行
上市町議会 2015年5月

編集
議会広報特別委員会

KAMIICHI

3月定例会の審議の要点

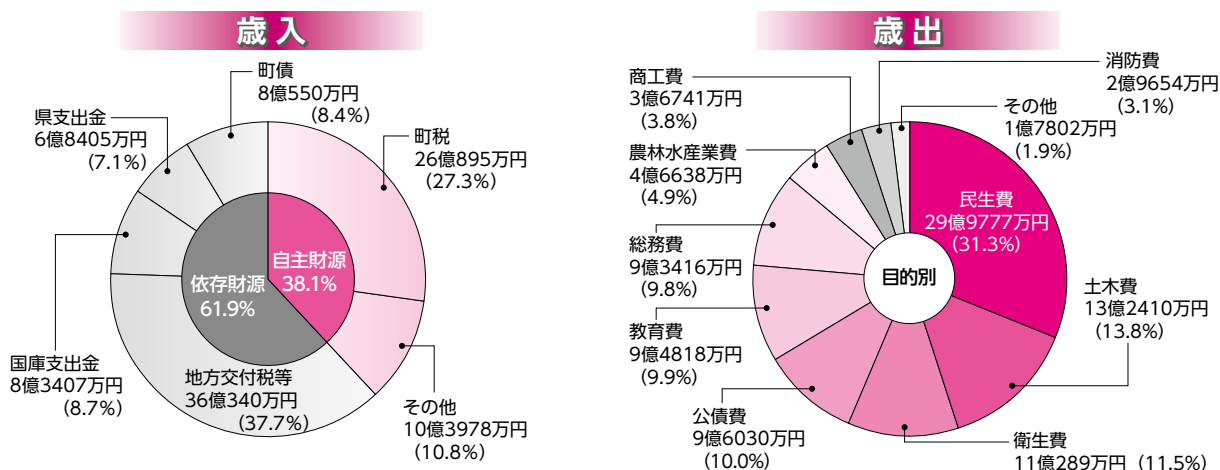
住んでよし、訪れてよしを目指し、
対前年度 当初予算比で 1.1%増

平成27年度 一般会計予算

95億7575万円

平成27年3月定例会は、3月3日から20日までの18日間にわたり開かれ、新年度の予算、地域消費喚起や地方創生に関わる補正予算、条例制定・一部改正など42件の議案について審議を行い、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問では新年度予算案を踏まえ、10名の議員が町政全般にわたって活発な議論を展開しました。(質問と答弁の要約は4ページから13ページです)



議案第1号
(一般会計予算)

平成27年度の一般会計予算を可決しました。観光推進事業(2869万円)、ため池整備事業(3200万円)、スマートIC整備検討事業(1500万円)、放課後児童対策事業(3689万円)、小中学校天井等落下防止対策事業(2億2514万円)、消防施設整備事業(1786万円)、ISO9001推進事業(748万円)などを行います。新年度予算の歳入・歳出の内訳と、主なプロジェクト事業の項目については、上市町発行の「広報かみいち」2015年4月号に特集ページがあるので、あわせてご覧ください。

議案第2号〜第8号
(特別会計予算)

国民健康保険・後期

高齢者医療・下水道等の新年度予算を可決しました。

議案第9号・第10号
(企業会計予算)

水道事業(収益的支出4億7269万円・資本的支出5億8076万円)及び病院事業(収益的支出40億2650万円・資本的支出6億7901万円)の新年度予算を可決しました。

かみいち総合病院における在宅医療支援センターの建設事業費や、医療機器等の整備事業費が含まれます。

議案第11号〜第27号
(条例制定・一部改正)

ふるさと応援基金の設置、放課後児童クラブの実施内容の条例化、国の制度改正を踏まえた保育所条例改正、森林総合センターの使用を促す条例改正、子育て支援策の一環としての町営住宅条例

改正などを行いました。

行政職の給料表を改定する上市町職員の給与に関する条例改正(議案第11号)については全会一致とならず、賛成10・反対2で可決しました。(賛否の討論を14ページに掲載)

議案第28号
(専決処分)

年末年始の大雪に伴う除雪委託料の増額を承認しました。

議案第29号〜第39号
(補正予算その他)

平成26年度の補正予算を可決しました。地方創生に関わる諸事業が含まれます。(主な事業を14ページに掲載)

議員提出議案
第1号〜第3号

委員会条例を改正するとともに、請願に基づき意見書を可決しました。

委員会の審議

総務教育常任委員会

ISOの統一
基準で業務
品質の向上を

会計課

Q 40万円の預かり金とは。
A お釣りの現金であり、金庫に保管している。

総務課

Q 消火栓の設置場所は。平成26年度は新設1(湯上野)、増設3(上正・中江上・湯上野)の計4か所。
Q 消防団員の報酬が安いのは。

A 隣接市町村と同等だが、魚津で報酬を上げており、状況確認の上検討したい。

Q 新規事業のストレス・チェックとは。

A 全職員対象に問診票を配布し、問題があれば医師の診断を受ける。

企画課

Q ISO9001よりも、職員の意識の問題ではとの声もあるが。

A 審査機関の統一した基準で品質向上を図るのが町長の意図。県内自治体ではまだ認証取得の例はない。

財務課

Q 財産収入のうち、土地貸付収入の内容は。

A カミールに係る産業課分が大きい。財務課分では普通財産が905万円。森林管理署、湯上野公民館、つるぎ恋月の駐車場など。

教育委員会事務局

Q 教員研究派遣費とは。

A 先生を大学に派遣する。1名を2か月から3か月間。毎年1名を派遣している。

Q 奨学資金は何名分か。21名分で内訳は、高校9名、短期大学4名、

県内大学2名、県外大学6名。高校5千円、短大・県内大学8千円、県外大学1万円で返還不要。

Q 黒川の遺跡整備は何年かかるのか。
A 平成32年までの計画で、総事業費が大きいですが、手順を踏んで進めている。

Q 教育委員会の審議内容の公開は。
A 今のところ予定していない。

議会事務局

Q 議会広報の配布は。
A 町内施設には配布している。要望があれば配布する。

【審議の結果】 委員会所管の議案を全会一致で可決しました。



上市黒川遺跡群

産業厚生常任委員会

・放課後児童クラブ
小学6年生まで
・相ノ木保育所認定
こども園に移行

町民課

Q 防犯灯のLED化の進捗状況は。
A 平成22年度から1227灯、約30%がLED化されている。

Q 旭町の資源物常設ステーション、土・日曜日はゴミが溢れているが。

A 町民の声もあり、ストックヤードに仮設の集積場を設置する。

福祉課

Q 放課後児童クラブの職員増員は。

A 1クラブ2名配置、7名増員必要で募集している。

Q 認定こども園となる相ノ木保育所の園児の定員は。

A 定員80名で平成27年度保育所70名、幼稚園10名となる。

建設課

Q 町道和合・柿沢線の全線開通まで、あと何年か。
A 用地取得は順調である。交差点の改良から4年の予定。

Q 消雪装置の改修は。
A 西町・天神町を予算化、その他は点検。改修費用が多額で国の補助がないと困難。

かみいち総合病院

Q 特別室の改修は。
A 301号室、501号室の個室を冬期間の満床に対応して4床部屋に改修予定。

Q 外来駐車場の拡張は。
A 在宅医療センターや電子カルテの更新もあり、資金的に困難。

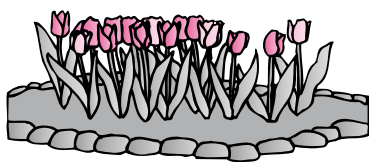
産業課

Q プレミアム商品券の額面を分けるのか。

A 事務面から額面1000円。
Q 公平になるよう飲食店などスーパ以外にも波及するように。
A 修理など色々なことで使えるようにPRしたい。

Q 商工会に入っていないくてもプレミアム商品券が使えるように。
A 商工会に入っていないくても可能。

【審議の結果】 委員会所管の議案を全会一致で可決しました。



一般質問

碓井 憲夫 議員



田舎があつてこそ都会が成り立つ

議員 中小の企業・商店・農村があつてこそ社会が成立する。今の政治は逆さま、力持ちの中核市、国際企業を持ちあげ、支援が必要な中小企業、商店、農村をいじめている。こうした中で、地域と住民を守る自治体の役割は益々重要になっていく。新幹線開通は目出たいが、小さくても住民に優しい政策、行動が大切だ。

高齢者と子供に優しい町づくりについて

高齢者の行動範囲は半径500メートルといわれる。こうした高齢者に大切な身近な個人商店が困難を抱え減退している。再開されたカミールがお年寄と子供の集いの場になっており、利用者は日増しに増え、街中に賑わいが戻ってきている。2階は上市高校生による絵画展示、子供の広場、福祉法人の150円のミニソバなど低価格の

明るいミニレストランなど盛りだくさんな集いの場になっている。

カミール2階に子供用読書・絵本コーナーを設けることを提案する

町長 まちなか交流プラザでは、民間業者それぞれが経営努力による図書整備を行っている。また、交流プラザから歩いて5分ほどで、「えほんしつゆめぼっけ」、さらには上市図書館があるなかで、交流プラザ2階に新たに読書コーナーを設けることは現在考えておらず、側面支援を行って参りたいと考えている。

議員 絵本室は建物の環境、条件からして入りにくい。お母さん方からカミールに移設してほしいとの声があるので検討してほしい。

要支援の高齢者の方への対応について

議員 要支援の方に対する

対応が自治体の仕事になる。要支援の時期が大切であり、自宅引きこもりになると介護度が上がりいいことはない。上市町はおたっしや家の開設など先進的だが要支援の方への対応は専門性、継続性が求められる。町の対策はどうか。

福祉課主幹 おたっしや家」や介護予防教室の運営を含めて、自立者と要支援者に切れ目のないサービスを提供できるように、検討している。現在おたっしや家については、生きがい活動教室、介護予防事業、学校行事の参加等世代間交流

先進的な上市町の医療介護基盤

- ① かみいち総合病院
- ② 訪問看護ステーション
- ③ 地域医療連携室
- ④ 地域包括支援センター
- ⑤ おたっしや家

事業を上市中央小学校で平日毎日実施している。その他まちなか交流プラザ・カミールを会場に介護予防教室。「いきいき元気クラブ」は保健福祉総合センターを会場に生活機能の改善を目的に3か月の短期集中予防教室。宮川公民館と南加積会館で月2回健康チェックと軽運動を組み合わせた教室。健康科学専門学校監修のもと、水中運動など、今後求められる地域ケアシステムの中で介護予防の中核をなす運用と



おたっしや家

して検討したいと考えている。

議員 おたっしや家は週3回までの利用可能というのだが、毎日でも利用させてほしいという要望がある。定員を増やすことも含め検討してほしい。又夜間24時間の医療・介護の支援体制の確立、充実に努めていただきたい。

一般質問

酒井 桂之 議員

地方創生元年として 人口減少対策と子育て支援を平成 27 年度中に戦略策定へ



地方創生について

議員 町民参加で対策会議の結成をどのように。

町長 平成27年度中に策定するため、課長や職員をはじめ、町内の関係団体や住民、金融機関や労働団体の代表で協議会を立ち上げ、第7次総合計画策定の委員を基本と考えている。

議員 人口減少対策をどのように考えているのか。

町長 交流人口拡大を目指す観光事業の推進や、定住者呼び込む住宅、働く環境を支援する。教育や子育て環境を整える施策などを協議会の皆様の意見を伺い総合戦略に盛り込み、実施する。
議員 子どもを産み、育てやすい環境づくりをどのように進めて行くのか。

町長 妊娠前から子育て期にわたるまで、家庭訪問、各種教室、健診を開催しており、切れ目のない支援に努めている。

第3子以降の出産祝い金、中学校3年生まで通院入院費用について医療費助成をし、小中学校の給食費の補助も実施している。

議員 放課後児童クラブも4年生から6年生まで拡充を図っている。

議員 働く場所づくりなどどのようにしていくのか。

町長 企画課と産業課が窓口となり、富山県と連携し、新規の企業誘致や既存企業の増設などの要望に答えている。女性の起業を支援するセミナーの開催をしたい。

議員 母子・父子世帯への援助対策の取り組みをどう考えているのか。

町長 児童扶養手当や通院及び入院費用は子どもが18歳を迎えた年度末まで親子とも助成している。就学援助費は貸付金として1件・10万円を無利息で保育料は所得12.5万円まで住民税が非課税となり、無償化となる。

議員 どのような役割(ビジョン)を担うのか。
町長 かみいち総合病院内に家庭医療センターと訪問看護ステーションを整備し、在宅療養者の病状に遭った切れ目のない地域包括ケアシステムの構築に努めていく。
議員 いつごろ、どの場所で開催を予定しているのか。

(仮称)在宅医療支援センターの整備について

議員 どのような役割(ビジョン)を担うのか。

町長 かみいち総合病院内に家庭医療センターと訪問看護ステーションを整備し、在宅療養者の病状に遭った切れ目のない地域包括ケアシステムの構築に努めていく。

議員 いつごろ、どの場所で開催を予定しているのか。

病院事務局長 北館の北側、出入口付近の駐車スペースに建設する予定で規模は鉄筋造り2階建て、延べ面積253.6㎡の計画である。平成28年4月に開設を予定している。
議員 人員配置の内訳(職種・人員)をどう考えているか。

病院事務局長 開設当初は現状の医師と10人の看護師などでスタートし、今後の利用者数を見ながら、随時、対応していきたい。



回復期リハビリテーション病棟の訓練コーナー



たいと考えている。
議員 駐車場の確保をどのようにするのか。
病院事務局長 新たに土地を購入するのか、新たな駐車場を借用するのかなど、その時点で最良の対策を検討している。

その他の質問

・かみいち総合病院の回復病棟の推移について

一般質問

伊東 俊治 議員



プレミアム付き商品券で消費喚起の呼び水に！

議員 プレミアム付き商品券について。

産業課長 プレミアム付き商品券については、町長の提案理由にもあったとおり、発行主体を上町町商工会として、商品券のプレミアムに乗せ20%分及び商品発行事業に係る事務的経費に対して町が国の交付金を財源として支援する手法を提案している。

議員 経済効果について。

産業課長 仮に対象を日用品のみに限定した場合には、日用品の買いだめなどによる商品券発行終了後の消費の落ち込みなど消費刺激効果が少ないことが想定されるため、商品券の使用範囲を、物品の購入のみならず、サービスに対する対価としても活用できるなど、様々な消費活動が対象となるように検討していく。

議員 商品券の効果を高める工夫及び商品券の使える範囲の設定について。

議員 商品券の効果を高める工夫及び商品券の使える範囲の設定について。この財源は国の交付金を活用しているものであり、国の考え方は、

議員 上市町の垣根を越えた使われ方も検討されるか。

注 5年前のプレミアム券のチラシ（表）

としては、町内の商業活性化及び地元の産業の強化の一助にもなり得るため、町内に限った使用を予定している。議員 商品券を地域経済の好循環につなげていくために何が必要か。産業課長 この商品券による町内消費を呼び水として、町内におけるサービズ・小売業をはじめとした地元産業の品質の良さに今一度気づき、見直していけば 地域経済の好循環につながる。

注 5年前のプレミアム券のチラシ（裏）

その他の質問
・ 地域資源を活用し、広がるジビエ料理について
・ 認知症国家戦略案について



酒井 恒雄 議員



10月全町民に12桁の番号を通知 マイナンバー制度がスタートします！

犯罪のない明るい街作りについて

議員 公共施設等に監視カメラを増設できないか伺う。

町民課長 町で把握している防犯カメラの台数は51台である。上市警察署では17台の設置希望がある。今後、防犯カメラの設置については計画的に設置していく。
議員 不登校児の現状を伺う。

教育委員会事務局長 長期欠席児童生徒、いわゆる



不登校と言われる児童生徒は2学期末で小学校では2名、中学校では13名である。

議員 不登校の児童生徒が再登校を目指せるよう、適応指導教室に生活指導員等を配置し、学校との交わりを求め児童生徒と保護者のケアに取り組んでいる。

北アルプス文化センターの充実と活用について

議員 3階ベランダを改修して剣岳等を眺望する憩いの場に出れないか伺う。

教育委員会事務局長 現在、この眺望が楽しめる場所として館内にハワイエと命名された休憩場所が設けられており、多くの来場者が利用されていることから新たな設置は

せず、さらに有効活用できるような知恵を絞っていく。

議員 エスカレーターの設置について伺う。

教育委員会事務局長 エスカレーターの設置については、整備や維持に係る経費などの点から、現在のところ設置の意向は持っていない。

マイナンバー制度及びクラウドについて

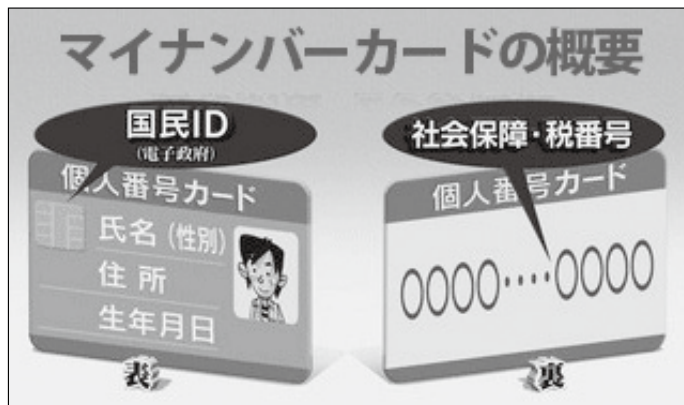
議員 制度の認知度が低く、周知に向けた取り組みを伺う。

総務課長 社会保障・税番号制度、いわゆるマイナンバー制度は複数の機関に存在する特定個人情報と同一人の情報であることの確認のための基盤である。

現在、総務課が包括的な窓口となり国県の情報と一元的に受け、関係課に情報提供している。10月に住民票を有する全ての方に12桁の番号が通知され制度がスタートする。

トする。町の対応としては付番までの適切な時期に「広報かみいち」での特集やホームページでの広報により周知していく予定である。

的な計画のもと、新たな土地の確保や駐車場用地の借用など、その時点で最良の対策を検討する。
議員 外来に受診番号のパネルシステムを採用してはどうか伺う。



病院事務局長

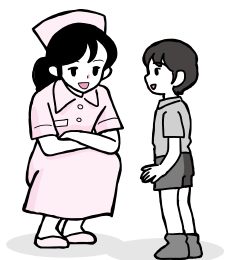
平成14年の改築当時運用していたが、運用上の問題があったほか、機器の老朽化とも相まって運用を中止し、今に至っている。設置の要望もたびたび寄せられていることから、代替システムの導入を引き続きどのような運用・形態がよいか検討していく。

かみいち総合病院 駐車場について

議員 かみいち総合病院の駐車場の確保について伺う。

病院事務局長 駐車場の確保については、中長期

再来受付機の設置についても費用対効果を考え検討していく。



一般質問

宝嶋 洋子 議員



町の定住支援について



議員 若年世帯定住促進事業で、住宅の購入はこれまで何件ほどあったか、お聞かせいただきたい。

建設課長 平成13年度から若年世帯定住促進として、住宅を新築、増改築、若しくは購入、又は民間賃貸し住宅を借りして定住する若年世帯の実績について質問する。

事業の補助制度を創設しているが、今年度までに156件で、4110万円の交付がある。

平成20年度から民間賃貸住宅についても補助金の交付対象としているが、その内、民間賃貸住宅の賃貸は11件で90万円、住宅の新築や購入などの実績は145件で4020万円となっている。

金は、平成13年度は7件、14年度は4件、15年度は3件、16年度は9件、17年から19年度は0件、20年度が16件、21年度と22年度はそれぞれ11件、23年度が16件、24年度が26件、25年度が30件、26年度が23件となっている。

20年度から補助対象を町全体に拡大したところ、133件の実績があった。

今後とも、多くの方々、この補助事業を活用し、上市町に定住されることを期待している。

人口減少対策について

議員 Uターンを促進し定住を図るための施策として、同窓会の経費の一部を助成してはどうか。

上市町に生まれ、県外・町外に住んでいる人たちが上市町での同窓会に出席し、友と懐かしい語らい、有意義な時間の中から上市町の応援団として、協力してもらう為にも、有意義な補助にな



白萩西部町営住宅

ればと願っている。

企画課長 定住人口や交流人口の拡大については、町の重要施策に掲げており、公営住宅の整備をはじめ、各種観光関連施策を実施し、町の魅力を高め発信する事業を積極的に展開している。

議員 ご提案の、同窓会経費の一部を助成してはとのことであるが、町外に転出された方々に、町

の良さを再確認していただく機会となるほか、町内の飲食店等の使用を助成条件とすれば、町に資金が投下される相乗的な効果が生まれるものと考ええる。

この同窓会助成に関しては、町として制度検討を行い、事業化に向けて進めてまいりたいと考えているので、議員各位のご理解とご協力をお願いする。



伏黒 日出松 議員



「地域とともにある小学校」の統廃合は考えておらず —小規模校のデメリットを克服する方策を検討—



白萩西部町営住宅 (完成予想図)

震化及び空調機の導入、全小中学校の大規模改修工事など、学習環境・衛生環境の充実に努めた。また、児童数の減少が心配された校区では、町営住宅の建設等により一定数の児童数の確保が今後

克服するか検討する。
教育委員会事務管理執行状況等点検評価報告書について

議員 小中学校の学習目標や生活目標などの達成は、どのように評価しているか。

教育長 平成20年より毎年活動状況を点検及び評価し、学識経験者から評価をいただいている。学校教育、生涯学習、生涯スポーツそれぞれに課題はあるものの概ね順調に推移している。

議員 全国学力・学習状況調査の結果の公表について伺う。

教育長 全国学力・学習状況調査の結果の公表については「学校の序列化や過度な競争につながる」観点から結果の公表はしていない。ただ、各小中学校では、調査結果の分析・検証を独自に行い、授業の改善等を行い、学力向上の努力をしている。また、上市中学校

議員 小学校の統廃合のビジョンを策定してはどうか伺う。
町長 文部科学省は、少子化を背景に60年ぶりに小中学校の統廃合に関する手引きを公表した。検討が必要になるのは上市中央小学校を除く5小学校となる。

「学校規模の適正化」も大事であるが、まずは「地域とともにある学校」という観点を前提に小規模校のデメリットをどう

では空き教室を利用して行っている「放課後学習室」がある。自由に質問や宿題を持ち寄り、富山大学生のアドバイスを受けており、休業期間中も実施している。

シャクヤクの活用について

議員 シャクヤクを活用したイベントの実施について伺う。

産業課長 薬用植物指導センターでは、シャクヤク

ヤクは5月の中旬から下旬の見頃の時期になると、華やかな咲き姿を楽しむことができ、町内外から大勢の花見客がおとずれる。

近年、漢方医療への関心の高まりと世界的な生薬使用量の増加を背景に県では薬用植物の栽培についてのセミナーを開催し、支援・情報提供に努めている。

町においてもシャクヤクのイベントというよりは、薬用植物指導センターや関係機関と連携し生産拡大についての支援・情報提供に努める。

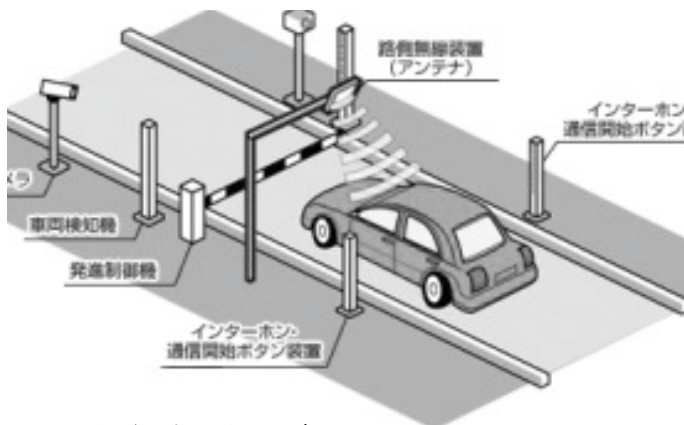


一般質問

松谷 英真 議員



仮称「上市スマートインターチェンジ」の建設 平成31年度中の完成を見込む



スマートインターチェンジ

スマートインターの 建設計画について

議員 仮称「上市スマートインター」の建設予定について伺う。

町長 スマートインターチェンジの完成時期は、現在勉強会を開催し、設置に係る条件面を整理している。次年度は次のステップである「地区協議会」を組織し、事業化に向けて必要となる「実施計画書」の策定を行う。

電力の自由化について

議員 電力の小売り事業が自由化された。平成28年度からは一般家庭でも自由化される予定である。

町長 公共施設の電力料金の支払いはどのくらいあるのか。

財務課長 公共施設の電気使用料金については、高圧電力と低圧電力の契約をしている

平成28年度には国へ連結計画書及び実施計画書を提出し、国土交通大臣の連結許可が出たのち、本格整備が始まる。

他の事例によれば、連結許可後4年程度必要で、順調ならば平成31年度には完成するものと考えている。

が、高圧電力契約については、役場や総合病院等18施設の施設使用料金合計額が平成25年度が1億7261万円、低圧電力の施設については使用料金合計額が4710万円となり、合計2億1971万円となる。

議員 電力購入を新電力に切り替えを検討してはどうか伺う。

財務課長 町では平成24年11月に自由化の対象となっている高圧電力契約の18施設を調査試算した結果、5施設が新電力に切り替えることで、併せて約126万円の削減効果があると見込まれた。

しかしながら、北陸電力には公共工事施工時の協力など、地域貢献度が大きいものと考えている



公民館分館の整備について

ことと、電力の安定供給という観点から、比較検討を行ったが入札による契約には至っていない。

今後、28年4月には電力の小売り全面自由化の方向で進められていることから再度、調査検討をしていく。

議員 公民館分館施設の耐震診断や耐震補強の現状を伺う。

教育長 公民館分館施設

設の耐震診断や耐震補強の現状については、平成24年度に補助金を追加したが、残念ながら補助金を活用した町内会は未だない。昭和56年の建築基準法改正以降に新築された分館については耐震基準を満たしているものと考えている。

また、公共下水道への接続に関しては、共用エリアの8割の分館が完了している。

議員 公民館分館整備事業補助の拡充と補助内容の検討ができないか伺う。

教育長 昨今の物件費の高騰、解体費用の増大により、分館を維持するための費用等の問題については拝察する。将来的な維持・管理については町内会の実情に応じ、現状の補助金額の中で検討いただきたい。

今後、制度内容については耐震補強も含め活用できるように見直しを図る。



田中 義則 議員

定住促進



上市町若年世帯定住促進事業補助金交付要綱

議員 人口減少対策として、新たに上市町に住みたいと思っている人を支援する要綱に改定できないか。

町長 若年世帯定住促進事業は、3年に1回、見直し、制度を拡大してきた。

平成20年度から補助対象地域を町全体に拡大したところ、実績が大幅に増えている。

この要綱は、平成29年3月末日まで効力の期限としているので、その間の動向を見定めて検討したい。



陽南小学校

Uターン促進

議員 Uターン、Iターン、Jターンの受け皿に、空き家利用を。

町長 なぜ空き家になったのか、空き家対策の法案に沿って、実態を把握して、危険家屋の解体も含めて本格的に取り組んでまいりたい。

地域おこし協力隊の活用

議員 一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る、「地域おこし協力隊」の活用を。

町長 国の支援もあり、町おこしに、隊員にマッチングして、どのような地域協力活動、どのようなお手伝いをして頂けるのか、前向きに検討したい。



白萩西部小学校

その他の質問

若年世帯定住促進事業の実績

・ 転入世帯と町内在住世帯の世帯数と人数

・ 指定地域（陽南小学校区、白萩西部小学校区）と、それ以外の世帯数と人数

一般質問

堀田 喜久男 議員



- ・コミュニティバス運営状況と見直し
- ・映画ロケ・雑誌取材の誘致活動

現在のコミュニティバス運営状況と、今後の見直し計画の有無は
住民からの要望を踏まえ、利用しやすい運行計画を検討したい



議員 現在、町内6路線にコミュニティバスが走っているが、乗客の姿はあまり見受けられない。現在の運営状態はどうなっているのか。又、利用人数はどのように推移しているのか。そして、今後の見直し計画はあるのか、ないのか。
福祉課主幹 平成25年度コミュニティバス運行事業費は2674万9千円(内、町負担1903

万円)、バス利用料360万1千円で、事業費における利用料金収入の割合は約13・5%。年間利用者数の推移については、平成23年度2万1789人に比べ、25年度は2万4816人と、3年間で3027人増加。一日当たりにして約60人から69人へ増加。その内、柿沢・大岩線は一日当たり約19人と利用が多い。今後の見直しについては、通学・通勤者や高齢者への配慮、小型車導入、経路の見直し等、町民の移動手段確保の目的の為、利用しやすい運行計画をして参りたい。

東京オリンピックのキャンプ地として選手団誘致や全国版スポーツ大会開催に名乗りを
キャンブ候補地調査に
応募はしていないが、**全国大会誘致は積極的**
に取り組んでいきたい
議員 2020年開催の東京オリンピックに向け

て、選手団のキャンプ地として名乗りを挙げては如何か。又、各種スポーツ大会や、その他の全国大会の誘致に対する思いはあるのか。



教育委員会事務局長 オリンピックキャンプ地については、当町の現有スポーツ施設は規模的に問題あり。事前キャンプ候補地調査にも応募はしていない。全国版スポーツ大会開催については、過去にも高校総体、2000年国体、全国スポーツ祭、東日本野球大会を実施している。今後

も全国中学生カヌー大会や33年度の高校総体などが予定されており、様々な種目で、全国大会誘致に積極的に取り組んでいきたいと考えている。

映画・テレビのロケ地や雑誌取材の誘致活動
新幹線開業後の誘致に向けた取り組み開始

議員 過去の例をとっても、映画・テレビの撮影や雑誌取材を町内に誘致する事は、この上ない宣伝効果があると思うが、当局として、各方面に対して誘致に向けた行動を起こしているのか。

産業課長 上市町商工会では、本年度、国の地域内資金循環等新事業開発検討事業の補助金を活用し、「上市町観光アピール&マスコミアテンド事業」を実施している。実行委員会には観光協会と町も委員として参加し

ており、町でのロケ支援体制を整備したところ。富山県観光課内の富山ロケーションオフィスでは、撮影スポットである本町の神社・仏閣や宿泊施設、飲食店の撮影・掲載許可について町と商工会が調整中。今後も、観光協会、商工会、町が連携し、町内での映画撮影等の円滑化を図るとともに、映画ロケ誘致を支援して参る考えである。





成川 友仁 議員



広報と情報提供で町内外へ示す存在感

建設・土木事業の広報

社会資本整備の概況を伝えよ

媒体を有効活用する

議員 道路や交差点の改良工事、農業水利施設の機能保全工事といった公共事業の有りようは、日常生活の利便性のみならず災害対策などの観点からも、地域住民の注目は高い。身近に知る機会が限られている社会資本整備の概況につき、町民に伝える広報活動のこれまでの取り組みと今後の見通しを問う。

なお、法令改正を受けて進める町内の橋梁点検を契機に、橋の特徴の情報集約を進めるとよい。また、全国各地のダムの基本情報と技術的な特徴をまとめた「ダムカード」は、簡潔明瞭な情報の提示として参考になる。

建設課長 近年の社会資本

本施設では、陽南町管住宅、都市計画道路、和合

橋、新相ノ木駅、白萩西部町管住宅などの完成・

開業を、広報かみいちや上市町ホームページで伝えていく。

社会資本整備における

公共事業は、利便性の向上・安全性の確保・地域経済の活性化など重要な役割がある。既存の媒体を有効に活用して広報活動に努めたい。



上市川に架かる三杉橋



ダムカード

オープンデータの推進

電子機器に対応した

公開情報の提供を

観光情報を準備中

議員 行政の公開情報を電子機器などで読み込むことが容易な形態で提供し、多方面での利活用を図るオープンデータと呼ばれる政策を推進することが望ましいと考える。

町の方針は如何か。

企画課長 国の取り組み

は平成24年7月に電子行政オープンデータ戦略に基づき推進されており、今年2月には地方公共団体オープンデータ推進ガイドラインが示されている。総務省では公共クラウドシステムの構築を進めていて、まずは観光分野のデータベースの公開が予定されている。現在、上市町担当課で当町の観光情報の登録準備を進めている。

花の見頃の情報提供

適宜の情報提供を

施設や諸団体の協力を仰ぎつつお知らせ

議員 町内には桜の名

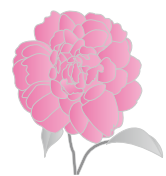
所が幾つかあり、またソメイヨシノ以外の品種も名物になっている。例えば石仏の嶋町神社の菊桜や、広野の薬用植物指導センターの牡丹(ぼたん)や芍薬(しゃくやく)が

人気である。とはいえない。まずは上市町のホームページに掲載のお知らせに継続的に取り上げられることがない。せっかく町外から訪れたのに見頃を迎えていない、新聞に載るや否やどつと見物客が訪れる、という状況について、所在地などの基本事項と共に、適宜の情報提供を行っては如何か。

産業課長 富山さくらの

名所70選に選定された剣折戸菊桜については、「花と緑の銀行」のホームページで情報提供されている。その他の花の見頃情報については、現在のところ、お問い合わせがあればお伝えするにとどまっている。

今後は施設管理者、花と緑の銀行上市支店、その他のボランティア団体のみならず方に協力を仰ぎ、情報の整理に努めたい。まずは上市町のホームページ掲載のお知らせにおいて、花の見頃情報を町内外に提供することを検討する。



シママチキクザクラ

追跡レポート

その後実った議会での提案・要望

上市駅前交差点に歩道新設を

平成22年3月議会質問

その後

駅前の交差点には、地下道が設けられているが、地上を横断する歩道の整備は不十分でした。高齢者や車椅子の方々にも地上を安心して横断できるように、歩道の新設するとともに、横断歩道の表示がなされました。



3人目の子供の給食費の無料化へ

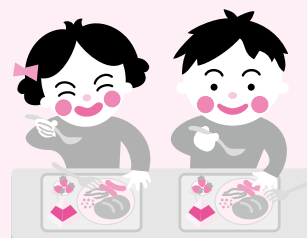
平成20年9月議会質問

その後

子供は社会の宝です。

子育ての費用は社会で負担することが求められます。

平成22年度から、少子化時代の中で3人以上の子供さんを産み育てていただく方を支援するため、3人目以降の学校給食費が無料になりました。



平成26年度

一般会計補正予算

総額

99億2559万円に

国の補正予算で設けられた地域住民生活等緊急支援交付金を充てる事業が盛り込まれました。地域消費喚起・生活支援に係る事業と、地方創生を先行して促す事業からなります。主な事業は以下のとおりです。

◆プレミアム商品券発行支援事業
2830万円

割り増し付き商品券の発行を支援します。

◆ふるさと旅行券事業
520万円
宿泊費等を助成します。

◆ふるさと名物商品事業
1270万円
特産品のPR等を行います。

◆富山地方鉄道を活用した上市町紹介事業
195万円

観光列車の運行等を行います。

◆がん予防を積極的に取り組むまちづくり事業
253万円
研修会等を開きます。

◆キラメク女性in上市発信事業
167万円
女性のためのプチ起業塾等を開講します。

◆はたらくらすコネクションin上市事業
301万円

企業情報の調査発信等を行います。

◆交流人口拡大環境整備事業
213万円
外国人向けホームページの作成等を行います。

◆二次交通整備事業
209万円
レンタサイクル設置等を行います。

討論

議案第11号（上市町職員給与条例の改正）

◆反対 碓井憲夫議員
公務員の給与水準の低下によって、民間企業の給与にも抑制的な影響を及ぼし、ひいては経済活力低下のおそれがあるため反対する。

◆賛成 酒井恒雄議員
人事院及び富山県人事委員会の勧告に準拠し、給与制度の総合的見直しを行うもの。民間の給与実態を反映する観点等から賛成する。

請願 採択

◆安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員に関する国への意見書提出を求める請願書
◆介護報酬引き下げ撤回・介護労働者の処遇改善と人材確保に関する国への意見書提出を求める請願書

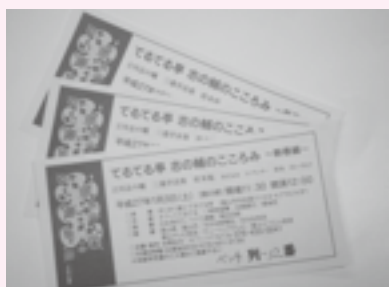
視点

田中 義則 議員

今年こそは、笑顔で、ニコニコと思い、初笑いを楽しむ機会に恵まれた正月3日、富山中央通りの「てるてる亭」で開催された「志の輔のころみ」新春編に出向いた。落語、漫談、漫才と多才な富山県出身芸人が正月の初笑いであった。

長江もみが使用するパネルに興味津々「おおかみこどもの雨と雪」、越中日本海味噌「雪ちゃん」が描かれて、わが町上市のPRとなっていた。

「良薬は口に苦し」から芸名をもらった三遊亭良薬、郷土の大横綱「太刀山」、「梅ヶ谷」の新作落語を演じ、後に登壇した志の輔が、良薬が郷土の大横綱の新作落語を演じたことを褒め称えた。そして、自らも新作落語を披露するため呉羽山民族民芸村「売薬資料館」に行ってきた。越中売薬の「先用後利」の新作落語を今日披露しダメなら、東京・パルコの公演で披露するのを辞めるとか笑いを取る。日々の出来事、富山ネタをマクラでたっぷり語って、笑いを取り、いつの間にか落語である。志の輔曰く、富山県人は笑わない。今年も、笑顔、ニコニコも、3日坊主かな。



平井 妙子 議員

本年一月に左足を骨折し、日々の生活が不自由となりました。車椅子を押した経験とは違い、人に押ししてもらおう立場になりました。松葉杖での階段の上り下りは大変でした。人のさりげない気配りへの感謝と、普通に立って歩けることへの喜びを痛切に感じています。

私は平成19年に健康づくりを目的とした「剣歩こう会」を立ち上げました。凍った道での歩行の危険さや、自然の中でのウォーキングの楽しさをより多くの皆さんに広げるための活動をしています。健康で元気に歩けることの喜びを忘れず、これからも他市町村も歩きながら、観光や特産品などの発見と、上市町のPRに努めてまいります。



碓井 憲夫 議員

元気な上市町を創生するには農業や商店街、伝統産業が元気でなければなりません。簡単なことではありませんが、住民・議会・行政が一丸となれば道は開かれます。人口が増えている自治体はどこでも農業を大切にしています。

米、野菜など安心でおいしい農産物を町と農協が共同して採算に合う価格で買い上げて、全国に販売している自治体もあります。

全国チェーンのコンビニ、大型店の役割はそれとありますが、ふれあい、人情、町づくりに大切な個人商店、パル、カメラが栄えるように応援したいと思います。



町民の声 紹介



上中町 岡部 照久さん

中町の道路も広くなり、街灯もLEDなど良くなってきているが、商店がなくなってきた。自転車も売れなくなっており営業が厳しくなっている。安い大型店で買う人が増えているからだ。組合でも旗を作り宣伝したり、サービス券の発行を広告しているが効果がでない。カミール、当初は心配されたが品も増え客も増えているようで安心している。我が家も利用しており助かる。

◆議会に期待することは
高齢化で元気がなくなっており、議会に頑張ってもらいたい。



柿沢 大井 剛さん

退職後の趣味にしようと、4年ほど前から兄とバンドを結成しました。二人で懐かしい「かぐや姫」「風」等のフォークソングを歌っています。

最近、喫茶店などで歌わせてもらっていますが、老後の趣味は退職前からやっていた方がいと実感しています。

◆議会に期待することは
「陽南の里」の建設は地区にとっても明るいもので、今後も人口増対策を推進してほしい。

柿澤まつり会のお世話をしていいますが、郷土芸能などの地域文化を後世に残すことも大切で、何らかの方策を講じていただきたい。

教育長任命について

3月定例会において、藤縄太郎氏（新屋）の教育長任命に同意いたしました。任期は平成27年4月1日から平成30年3月31日の3年間となります。



お知らせ

「声」の募集

町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。



6月定例会開催予定

- 5日（金） 本会議・全員協議会
 - 8日（月）・9日（火） 議案調査日
 - 10日（水） 本会議（一般質問等）
 - 11日（木） 総務教育常任委員会
 - 12日（金） 産業厚生常任委員会
 - 15日（月） 全員協議会・本会議
- ※何れも午前10時開会

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。（定例会終了後約2月後に更新されます。）

アドレスはこちら
町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://asp.db-search.com/kamichi-t/>

編集後記

北陸新幹線が開業し、新しい時代の幕開けとなりました。

3月議会が閉幕し、平成27年度の町の予算も決定しました。さっそく議会広報の編集を進めます。年4回の定例議会を中心に、各自がPCデータにて入稿し作成します。何度かの校正を経て出来上ります。

これからの皆様のご意見をいただくとともに、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次号からは編集委員が一部交代いたします。

（松谷英真）



議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 碓井 憲夫 |
| 副委員長 | 成川 友仁 |
| 委員 | 酒井 恒雄 |
| | 田中 義則 |
| | 伊東 俊治 |
| | 松谷 英真 |